

南阿蘇鉄道ニュース

南阿蘇鉄道、2023年(令和5年)夏 全線運行再開を目指す!!

南阿蘇鉄道の全線復旧に向け、県と地元自治体、同社で構成される南阿蘇鉄道再生協議会が11月13日(水) 熊本県庁にて開催されました。

第9回目となる今回の会議では、災害復旧工事の中でも最も長い工期を要する第一白川橋りょうの詳細設計が終わり、今後の復旧工事について計画通り2022年度に終える見通しとなったことや、工事完了と同時に運転再開に向けて準備していくが、点検や試験運転などの安全対策に万全を期す必要があるため、遅くとも、2023年夏頃の全線運行再開を目指していくと報告がされました。



これから本格的な復旧工事が始まる第一白川橋りょう



南阿蘇鉄道再生協議会の様子



草村町長と吉良村長による説明

南阿蘇鉄道の復旧状況についてお知らせします

現在、順調に復旧工事が行われており、阿蘇下田城ふれあい温泉駅のホームや付近の擁壁、のり面工事などが完了しました。

中松駅から長陽駅間の線路の軌道補修、擁壁などの復旧工事は今年度に完了予定です。

今後も1日も早い南阿蘇鉄道の全線復旧に向け、段階的に復旧工事が行われます。



ホームと線路の復旧が完了した阿蘇下田城ふれあい温泉駅



長陽駅～中松駅間 復旧した線路軌道

